

地方行政サービス改革の取組状況等(令和4年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
152234	新潟県	阿賀野市	都市 I-O

(1)民間委託

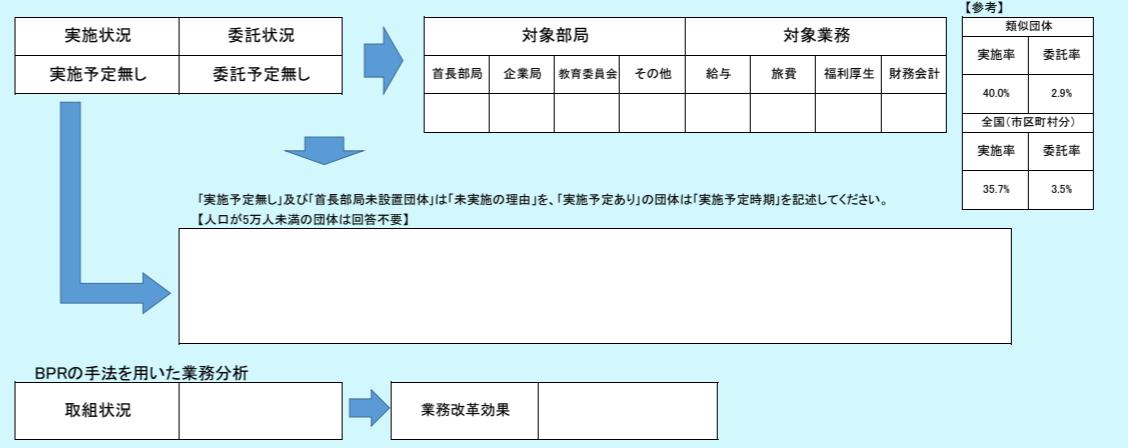
業務	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】		類似団体 全国(市区町村分) 委託率
		本庁舎の清掃	100.0% 99.4%	
本庁舎の夜間警備			100.0% 98.2%	
案内・受付			75.0% 86.3%	
電話交換			94.1% 90.2%	
公用車運転	○	定年した運転員を再任用して専任している。	93.5% 87.6%	
し尿収集			100.0% 98.1%	
一般ごみ収集			100.0% 97.2%	
学校給食(調理)			91.2% 73.2%	
学校給食(運搬)			97.1% 91.0%	
学校用務員事務	○	退職者は不補充とし、欠員が生じる場合は臨時職員等による対応に変更していく。	13.6% 38.2%	
水道メーター検針			100.0% 98.9%	
道路維持補修・清掃等			96.8% 97.2%	
ホームヘルパー派遣			100.0% 99.2%	
在宅配食サービス			100.0% 99.9%	
情報処理・府内情報システム維持			100.0% 99.8%	
ホームページ作成・運営			96.9% 98.1%	
調査・集計			93.5% 96.2%	

※令和4年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(3)窓口業務



(4)庶務業務の集約化



(2)指定管理者制度等の導入

施設名	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員 常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	類似団体 導入率	全国(市区町村分) 導入率
体育馆	7	1	14.3%	指定管理者として適切な団体はあるが、その団体の体制等がまだ整っていないため、導入に至っていない。	1	市内で指定管理候補となる団体の体制が整わないため、スポーツ推進事業の拠点施設に担当職員を常駐配置している。	34.4%	40.8%
競技場 (野球場、テニスコート等)	12	0	0.0%	指定管理者として適切な団体はあるが、その団体の体制等がまだ整っていないため、導入に至っていない。	0		40.2%	49.2%
プール	1	0	0.0%	市内で指定管理の候補となる団体が少なく、体制等が整っていないため、導入に至っていない。	1	市内で指定管理の候補となる団体が少なく、体制等が整っていないため、導入に至っていない。	45.8%	52.6%
海水浴場	0	0	0		0		21.4%	13.5%
宿泊休養施設 (ホテル、国民宿舎等)	1	0	0.0%	コロナウイルス感染症の影響による指定管理者の撤退	0		87.9%	84.8%
休養施設 (公衆浴場、高齢者の家等)	1	0	0.0%	コロナウイルス感染症の影響による指定管理者の撤退	0		71.7%	75.4%
キャンプ場等	2	1	50.0%	高齢施設は公衆トイレと給水施設(深井戸)のみで利用料無料であり指定管理導入のメリットがないため。	0		60.5%	59.7%
産業情報提供施設	0	0	0		0		77.8%	74.9%
展示場施設、見本市施設	0	0	0		0		62.5%	65.7%
開放型研究施設等	0	0	0		0		0.0%	43.0%
大規模公園	2	0	0.0%	公園は無償で一般開放されていることから、収益性がなく委託要請の実現性が低いことから指定管理者制度の導入によりコスト増加が懸念される。	1	当該公園専属ではなく、すべての直営公園(都市公園、条例公園、児童遊園等)を管理する職員として、公園内の事務所に常駐しているため。	14.0%	44.6%
公営住宅	5	0	0.0%	公営住宅は、高齢者施設が多く若年者が多い傾向があるため、また、老朽化等による廃止など将来的指向性が検討されている状況であることから、高齢で運営している。	0		7.9%	16.5%
駐車場	5	0	0.0%	日常管理業務が多く、指定管理者制度を導入することによりコストが見込まれたため。	0		22.4%	36.8%
大規模図書館、斎場等	0	0	0		0		2.9%	23.3%
図書館	3	0	0.0%	「読み聞かせ」「ブックスタート」等の子育て支援と連携した事業を展開するために運営しているため。	3	「読み聞かせ」「ブックスタート」等の子育て支援と連携した事業を展開するために運営している。 なお、うち2施設は支所に隣接していることから、業務体制で運営している。	19.4%	21.2%
博物館 (美術館、科学館、文化館、動物園等)	3	0	0.0%	市内で指定管理の候補となる団体が少なく、また、施設の統合の可能性を含めて検討中であるため、導入に至っていない。	1	当該博物館において職員は、展示物等への専門知識を有しており現状で代替となる団体が少ないため、現状の位置づけや規制等による費用対効果の視点から指定管理に至らないと判断している。	22.1%	28.6%
公民館、市民会館	3	0	0.0%	今後、他自治体の状況や、導入コスト等を精査し検討する。	3	社会教育施設として生涯学習の各種事業と連携した展開を実施していることから職員を常駐させている。	25.3%	23.6%
文化会館	0	0	0		0		28.1%	52.1%
合宿所、研修所等 (青少年の家等)	1	0	0.0%	民間譲渡を含めた経営体制の変更を検討している。	1	民間譲渡を含めた経営体制の変更を検討している。	36.4%	49.8%
特別養護老人ホーム	0	0	0		0		100.0%	75.6%
介護支援センター	0	0	0		0		47.4%	47.9%
福祉・保健センター	4	2	50.0%	指定管理者制度導入済み施設以外は、職員常駐施設はなく、導入のメリットがないため。	0		42.1%	52.9%
児童クラブ、学童館等	2	0	0.0%	年齢の利用者数の実勢により指定管理者を導入するこよりコストが見込まれる地区に関しては運営事業として運営するため。	2	直営事業の場合は、児童福祉施設として有資格職員を常駐する方針であるため。	26.1%	24.0%

(7)地方公会計の整備

